

地域支えあうまちづくり懇談会 アンケート結果

【2018.8.6（月）みくも地域人権福祉市民交流センター】

問1 ご参加いただいたあなたの役職は。

①区・まちづくり協議会	9人
②民生委員児童委員	1人
③健康推進員	—
④各種団体役員	—
⑤市民	1人
⑥市内事業所	1人
⑦その他	2人
計	14人

問2 懇談会に参加しての感想や今後、地域で支えあうまちづくりを推進していくうえで必要なことをお書きください。

- ・まちづくり協議会が主導し、子どもたちと高齢者のつどいをコラボし、お互いの居場所づくりを進めていけばとの意見が出た。
- ・出席している人の年代が偏っている。もう少し中年、若年層を増やしたほうが良い。
- ・参加者が各種団体から出席され、いろいろな角度から意見交換できて良かった。依存ではなく、まちづくりが課題としている団体にもっと個別に呼びかけるべきだ。
- ・課題がもう少し読めなかった。
- ・市役所の本件に取り組むトータルコスト（投資額）と成果（収益）がアンマッチ。出席者の参加に対する予備知識の事前提供が不十分。組織や体制への展開はこのレベル（回数・メンバー）では成立不可能。
- ・今後、見直しを要望。
- ・市役所での横のネットワーク強化。まち協・社協との連携強化。
- ・参加して、問題点がいろいろあることを改めて感じた。
- ・改善すべきところは多くても、いざどのように良い方向にもっていくのかは難しいことばかり。
- ・まち協として、何か一つでも取り組みできることをまとめて実現していきたい。
- ・6～8月の3回参加し、これを機会にみなさんとコミュニケーションを図り、よりよい湖南省に住んでよかったと言えるまちづくりに頑張ります。
- ・違った立場で活動されている人と話す機会が持てたこと。地域で支えあうためには、このようないろいろな違った立場で活動されている方々の意見を集約する場が必要であると思います。

- ・今後、このような活動を実際に行うには、実行委員会形式にして、予算をつけてほしいと思います。
- ・地域のつながりの大切さや難しさが学べ、大変勉強になりました。
- ・普段話し合うことのない人とのワークショップで、話を深めることができた。そして「では今後どのように進めていくのか」が大事だと思います。
- ・今年の4月から健康推進員になったばかりで、初めての参加でしたが、場違いなようでした。
- ・参加して、地域の上層部の人が多いため、聞いていて楽しく感じています。湖南省の未来をまじめに考えておられる気持ちがわかりました。
- ・地区の人と接触・会話でき、様々な取り組みを聞き、楽しく過ごせました。
- ・慌ただしく取り組む内容ではないので、司会はゆっくり話していただけたら更に良かったなと思います。
- ・生活ニーズの中で、現在困りごとのある人からの意見を聞くことも大事だと思います。
- ・懇談会に参加できない人の意見も反映させてほしい。そうすれば、参加メンバーの困りごとと違った課題になると思う。
- ・楽しくまちづくりができる人たちに声をかけられるかどうか工夫が必要だと思います。
- ・外国人の交流等、自分がしゃべれないからと、すぐに諦めている部分があり、積極的な交流できる場所に参加したいと思いました。